

POWERCHAIR

milite

ミライト

ELELIFE MIKI

E! サポート車いす

CRT-ES-2

クイックガイド

本書は、本製品を正しく良好な状態でご使用いただくために、車いすの移動の基本的な使いかたについてまとめたものです。

ご使用前に必ず本書と、取扱説明書を必ずお読みになり、十分に理解をした上でお使いください。

また、本書はいつでもご覧になれる所に大切に保管しておいてください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この取扱説明書では、お使いになる人や他の人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくこと説明しています。

記号の意味



警告・注意を促す内容があることを告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。

安全上のご注意（つづき）

（バッテリー、充電器について）



危険

（死亡または重傷を招く可能性があるもの）

- ⊘ 指定されたバッテリー以外は使用しない。
- ⊘ 火の中に入れてない。



警告

（重傷を招く可能性があるもの）

- ⊘ 使用中にバッテリーを抜かない。
- ⊘ 高温多湿の場所に放置しない。
- ⊘ 水の中に入れてたり、濡らしたりしない。
- ⊘ 端子をショートさせない。
- ⊘ 分解・改造をしない。
- ⊘ 落下させたり、衝撃を与えない。
- ❗ 充電は専用充電器を使う。



注意

（傷害および物的損害を招く可能性があるもの）

- ❗ 車いすの走行時以外は、必ず本体の電源を切り、バッテリーを取り外す。
- ❗ バッテリーは充電の残量に余裕があるものを使用する。
- ❗ 長期間使用しないときも、2ヶ月に一度、定期的に充電する。

(車いす本体と操作について)



警告 (重傷を招く可能性があるもの)

- ❗ 乗り降りの際および停止時、車いすから離れるときは、必ず両輪の駐車用ブレーキをかけ、本体の電源を切る。
- ❗ 滑りやすい路面や濡れた路面では、路面の状況やまわりの安全に十分注意しながら、慎重に操作する。
- ❌ 車いすは14°を超える坂道で使用しない。
- ❌ 傾斜地など不安定な場所で駐車や停車をしない。
- ❌ 坂道の途中で電源を切らない。
- ❌ 手押しハンドルに荷物を吊り下げたりしない。
- ❌ 手押しハンドルを持ち上げて車いすを移動させるときは、必ず本体の電源を切る。
- ❌ 車いすを水洗いしたり、水で濡らしたりしない。
- ❌ ボタンスイッチに無理な力をかけない。



注意 (傷害および物的損害を招く可能性があるもの)

- ❌ 子供が触れやすい場所に放置しない。
- ❗ 車いすの操作は介助者が行う。
- ❗ 走行前に、使用者はシートベルトを締めてしっかりと着座しているか確認する。
- ❌ 駐車ブレーキをかけたまま走行しない。
- ❌ 車いすが結露しているときは使用しない。
- ❌ 車いすや充電器の配線を引っ張らない。
- ❗ 段差を越えるときは、所定の操作を行う。
(P.10「段の上がりかた」参照)

各部のなまえ

本体



バッテリー／制御ユニット部



電源スイッチパネル

制御ユニット

バッテリー

充電器

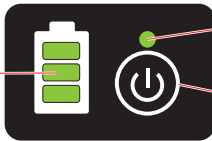


充電器

電源ケーブル

電源スイッチパネル部

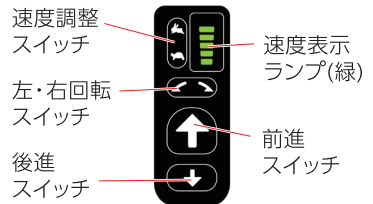
電池残量
表示ランプ
(緑／赤)



電源ランプ(緑)

電源スイッチ

ボタンスイッチ部



速度調整
スイッチ

左・右回転
スイッチ

後進
スイッチ

速度表示
ランプ(緑)

前進
スイッチ

走行上のご注意

● 車いすの走行について

⚠ 危険

- ・ 介助者は、傘をさしながらなど、片手での操作を行わないでください。車いすが蛇行、斜行するなど大変危険です。
- ・ 傾斜地ではスピードが出やすいため、走行には十分注意してください。
- ・ 側溝や踏切の線路による落輪、キャストのはさみ込みには十分注意してください。

● 雨天時の使用について

- ・ 本製品は日常生活用防水機能を備えています。少雨程度であれば使用に問題ありません。
- ・ 雨天時に使用した後は、必ず車いすに付着した水分を拭き取り、車いすとバッテリーを乾燥させてください。

⚠ 警告

雨天時の路面はタイヤが滑りやすく、大変危険です。やむを得ず雨天時の屋外で使用する際は、まわりの安全や路面に注意しながら、慎重に操作してください。

バッテリーの取り扱い

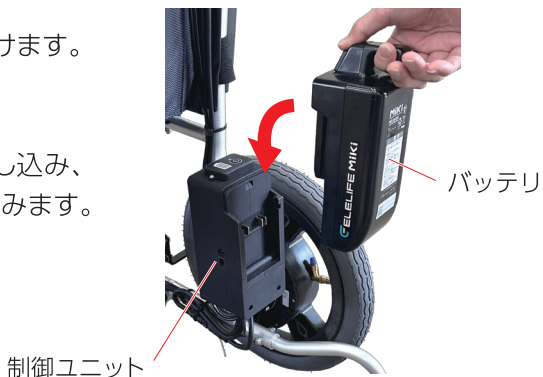
注意

バッテリーの取り付け、取り外しは、必ず両輪の駐車用ブレーキをかけて、本体の電源を切ってから行ってください。

取り付けかた

1 両輪の駐車用ブレーキをかけます。

2 バッテリーを制御ユニットに差し込み、カチッと音がるまで押し込みます。



注意

バッテリーが確実に固定されていることを確認してください。

外しかた

1 両輪の駐車用ブレーキをかけて、本体の電源を切ります。

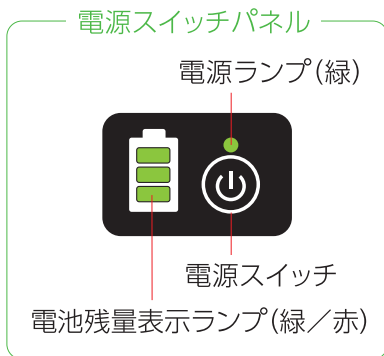
2 解除ボタンを押しながら、バッテリーを上引っ張って外します。



電源について

電源を入れる

- 1 両輪の駐車用ブレーキをかけます。
- 2 バッテリーが確実に固定されていることを確認します。
- 3 電源スイッチを長押しします。
(約1秒間)
- 4 電源が入ると、ブザーが鳴り、電源ランプが緑色に点灯します。
同時に、電池残量表示ランプが点灯します。
※電源が入ると、自動ブレーキが働きます。



注意

電源を入れるときは、グリップから手を放してください。グリップを握ったまま電源を入れると、そのあとにスイッチを押した際に、エラーが表示されることがあります。

(⇒「P.12 警告表示について」コード5)

電源を切る

- 1 電源スイッチを長押しします。(約1秒間)
- 2 ブザーが鳴り、電源ランプと、電池残量表示ランプが消灯します。

注意

再度電源を入れる際は、電源を切った状態から5秒以上経ってから、電源を入れてください。

操作のしかた(ボタン式)

⚠ 注意

- ・ 停止状態から動き出す際は、必ず左右のグリップを握って、所定のボタンスイッチを押してください。
- ・ グリップから手を放すと車いすは停止します。移動の際は必ず左右のグリップを握り続けてください。
- ・ 介助者は、車いすの速度（後進、旋回）に合わせて動いてください。

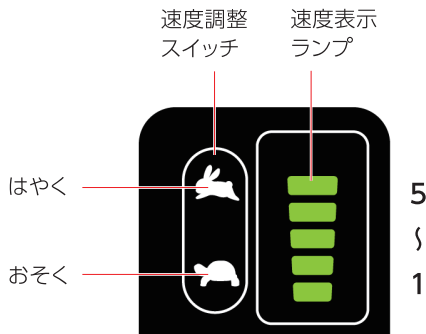
E!サポート有効速度範囲の設定

速度調整スイッチを押して、E!サポート有効速度範囲を設定します。

* 5段階に調整することができます。

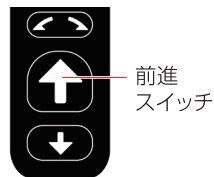
(速度範囲に応じた数のランプが点灯します)

速度表示ランプ		5	4	3	2	1
E!サポート 有効速度範囲 (km/h)	前進時	5	4	3	2	1
	後進・旋回時	前進時の約1/2				



前進したいとき

左右のグリップを握りながら、前進スイッチを押すと、設定した有効速度までE!サポート機能がはたらき、前進をはじめます。



* 前進中にスイッチから手を放すと、E!サポート機能は停止しますが、手動車いすのように前進操作は可能です。

⚠ 警告

前進スイッチから手を放して、車いすを勢いよく前進操作をしたときなど、設定した有効速度以上になっても、車いすは自動的に減速しません。
減速させたいときは、制動用ブレーキを使用してください。

⚠ 注意

- ・ 右側のグリップを握らずにスイッチを押しても、車いすは動きません。
(⇒「P.12 警告表示について」コード5)
- ・ 前進スイッチを強く押しすぎると、車いすが停止することがあります。
(⇒「P.12 警告表示について」コード6)

後進したいとき

後進スイッチを押すと、設定した有効速度の約1/2の速度で、E!サポート機能がはたらき、後進をはじめます。スイッチを押している間、車いすは後進を続けます。

* 後進時は、設定速度以上のスピードは出ません。



旋回したいとき

左・右回転スイッチを押すと、設定した有効速度の約1/2の速度で、E!サポート機能がはたらき、左または右へ旋回をはじめます。

スイッチを押している間、車いすは旋回を続けます。

* 旋回時は、設定速度以上のスピードは出ません。



操作のしかた(ボタン式) (つづき)

停止させたいとき

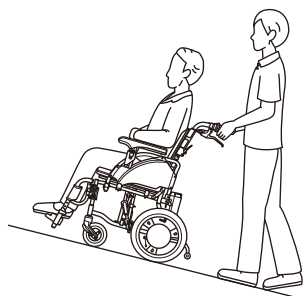
- 1 前進スイッチ、後進スイッチから手を放します。
- 2 制動用ブレーキレバーを握って、車いすを停止させます。

* E! サポート機能が停止して、手動車いすと同じようにブレーキがかかります。

坂道での操作

⚠ 注意

- ・ 登坂角度14°を超える坂道では使用しないでください。
- ・ 下り坂では、必ず車いすを後ろ向きにして操作してください。また、常に進行方向を確認しながら下りてください。



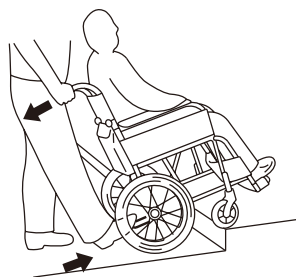
段の上がりかた

⚠ 警告

段を上がる際は、E! サポート有効速度範囲を「1」に設定して、できるだけゆっくり操作してください。

- 1 足元のティッピングレバーを軽く踏み込み、手押しハンドルを手前に引いて、キャストを地面から離します。
- 2 前進スイッチを押しながら、キャストを段の上にあげます。
- 3 前進スイッチを押しながら、主輪(ホイール)を段に突き当て、手押しハンドルを持ち上げます。

* 無理な力による段差の乗り越えは、フレームやユニットの破損につながります。













警告表示について

使用中、車いすが動かなかったり、止まったりしたとき。

ブザーが鳴ったとき、ランプが正常に点灯しない場合は、以下を確認してください。

● エラー一覧



発生すると動作を停止します。安全な場所に移動して状況を確認してください。

コード	ブザー音	電源スイッチ部	速度表示ランプ	状 況	対処方法
8	ピッ(×2) ポー… (連続)	 点滅	 (変化なし)	電源起動時に、 介助コントローラを 認識できない。	上記の操作をしても解決 しない場合は、介助コント ローラの故障が考えら れます。ただちに使用を 中止して、販売店にお知 らせください。
10	ピッ(×4) ポー… (連続)	 (停止時)点滅	 (停止時) 2段目 点滅	制御ユニット内部の 温度が75℃以上で ブザーが鳴り出力 制限。85℃以上で車 いすは停止(ランプ 点滅)。	本体の電源を切ってくだ さい。そのあと、日陰など の涼しい所で車いすを冷 ましてください。
11	ピッ(×5) ポー… (連続)	 (停止時)点滅	 (停止時) 3段目 点滅	モータ内部の温度が 75℃以上でブザー が鳴り出力制限。 85℃以上で車いすは 停止(ランプ点滅)。	本体の電源を切ってくだ さい。そのあと、日陰など の涼しい所で車いすを冷 ましてください。
12	ピッ(×6) ポー… (連続)	 (停止時)点滅	 (停止時) 4段目 点滅	バッテリー内部の温度 が55℃以上でブザー が鳴り出力制限。 60℃以上で車いすは 停止(ランプ点滅)。	本体の電源を切ってくだ さい。そのあと、日陰など の涼しい所で車いすを冷 ましてください。
13	ピッ(×7) ポー… (連続)	 点滅	 5段目 点滅	前進・後進・回転の いずれかのスイッチ が押されたまま、モ ータが回転しない状態 が連続で約20秒間続 いた時。 車いすは停止。	本体の電源を切ってくだ さい。そのあと、手動で 車いすを押して、タイヤが ロックしていないことを 確認してから、グリップを 握らずに再度電源を入れて ください。それでもモータ が回転しない場合は、販 売店にお知らせください。

警告表示について (つづき)




● バッテリー残量警告一覧

バッテリーの残量を表示して、残量が少なくなるときは警告します。

コード	ブザー音	電源スイッチ部	状 況	対処方法
1	ピッ ピッ… (連続)	 点灯(赤) 点灯	バッテリー残量が残り少ない時に発生。	お早めにバッテリーを充電してください。
2	ピ ポ ピ ポ… (連続)	 速く点滅(赤) 点灯	バッテリー残量切れ。車いすは停止。	ただちにバッテリーを充電してください。

● 警告一覧

発生したら以下の対処を行ってください。

コード	ブザー音	電源スイッチ部	状 況	対処方法
3	ピピッ ピピッ… (連続)	 (変化なし)	車いすに触れていない状態(停止モード)に入ってから10分経過した時に発生。	いずれかのボタンスイッチを押すと復帰します。引き続き停止する場合は、本体の電源を切ってください。
5	ピピピッ ピピピッ… (連続)	 (変化なし)	右側グリップを握らない(握った検知をしていない)状態で、いずれかのボタンスイッチを押した時に発生。	グリップから手を離してください。そのあと、再度グリップを握ってボタンスイッチを押し直してください。
6	ピピピピッ ピピピピッ… (連続)	 (変化なし)	パニック等で前進スイッチを強く押しすぎた時に発生。その場で停止モードに移行。車いすは停止。	前進スイッチから手を離して、再度スイッチを押してください。

「E!サポート」とは、介助者の車いす操作の負担を軽減するため、電動モータが補助(アシスト)する仕組みです。

本書で使用している画像・イラストは、ご購入いただいた製品と異なる場合があります。製品向上のため、本書に記載している仕様の全部、または一部を予告なく変更することがあります。

操作についての動画はこちら



製造元

 Wheel Chair
Miki

株式会社 ミキ

〒457-0863 名古屋市南区豊三丁目38番10号

2310-Q01-ES2